



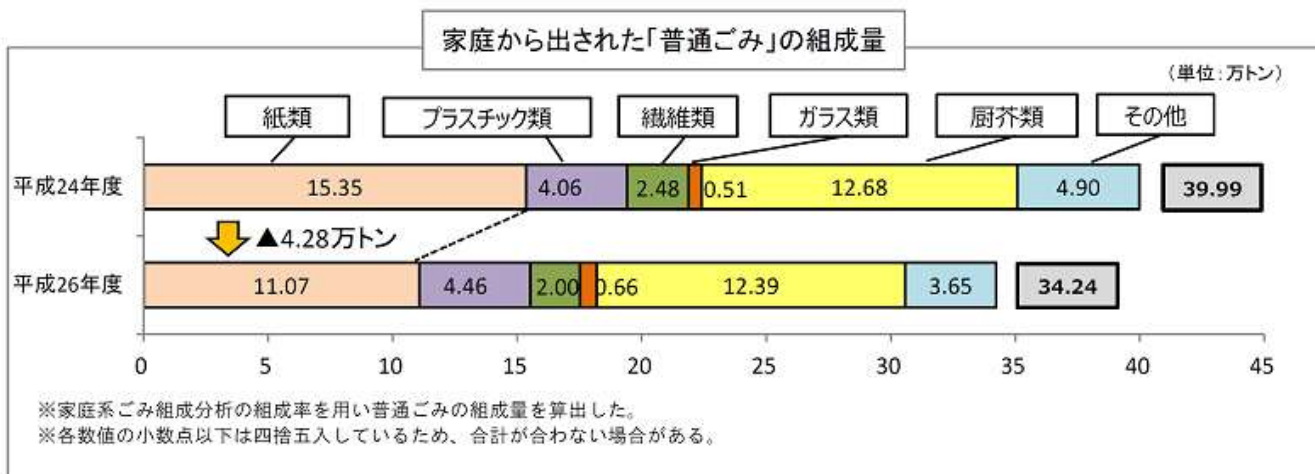
ごみゼロ リーダー

住吉区 第4号 NEWS

平成27年12月発行
西南環境事業センター

皆様のご協力で、ごみ減量が進んでいます！！

平成25年10月から開始した古紙・衣類の分別収集では、市民の皆様にご協力いただき、これまで普通ごみ（収集後、直接焼却処理するごみ）として排出されていた古紙類が分別され、大きな減量につながりました。

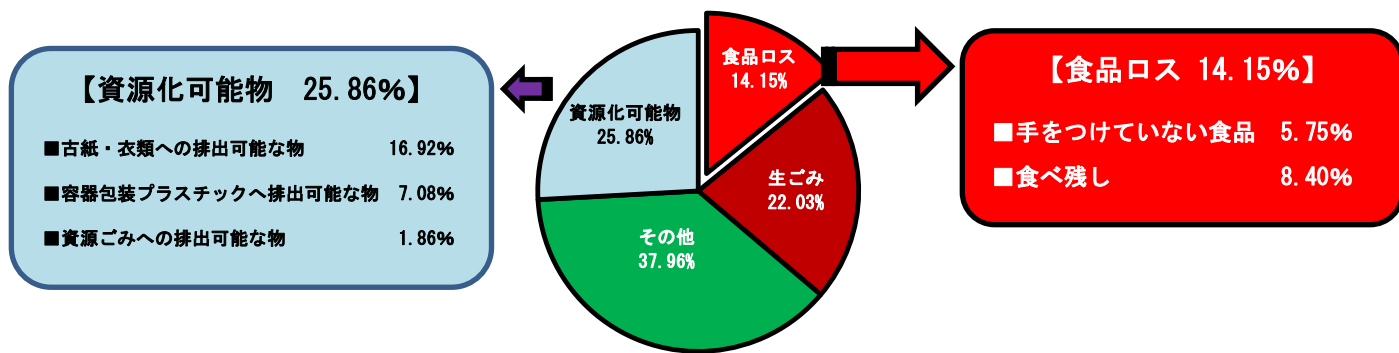


さらなるごみ減量を推進するためには



- 本市では、平成37年度を目途とした将来的な減量目標として、ごみ処理量90万トンをめざすこととしております。家庭から出された普通ごみの中には、未だ古紙など資源化可能なものが約26%含まれており、事業所から排出されたごみの中にも資源化可能な紙類が約23%含まれています。資源の有効利用を図るため、引き続き分別収集・分別排出へのご協力をお願いします。
- また、家庭から出された普通ごみのうちの約36%、事業所から排出されたごみのうちの約31%が「生ごみ」であり、ごみ中の「生ごみ」の割合が高いことが確認されています。さらに、家庭から出された普通ごみのうち「手をつけていない食品」が約6%、「食べ残し」が約8%あり、事業所から排出されたごみにも約5%の「手つかず食品」が含まれています。今後さらなるごみの減量を進めていくために、食品ロスを減らし「生ごみ」の水分を切ってから普通ごみに出すなど、より一層のごみ減量の取組みもあわせてお願いします。

家庭系ごみ（普通ごみ）の内訳【平成26年度家庭系ごみの組成分析結果より】



西南環境事業センターでの啓発活動日誌

■西南環境事業センターでは、区民まつりなど、地域での色々なイベントで『ごみ減量・3Rの推進』のため普及啓発ブースを出展しています。

■ブース内では、分別のまぎらわしい「ごみ」(※下記参照)をクイズ形式で出題、実物を来場者の方に分別してもらい、説明を加えながら回答しています。また、ごみの出し方などの相談コーナーも開設しています。

■その他、使用済の紙パックなどを使用した「リサイクル工作教室」や「ベビー服・子ども服・マタニティウェア(リユース品)」の展示提供(無料)なども行なっています。



間違えずに
分かるかな!!

分別クイズコーナー



※ ~ ごみの分別で間違いやすいもの ~



《プラスチックハンガー》

「容器包装プラスチック」と間違いやすいですが、容器や包装ではなく、ハンガーという製品のため、「普通ごみ」になります。(その他、歯ブラシ、ボールペン)



《洗剤の空箱》

洗剤や石鹸の包装紙などのおいのついた紙は再生に向かないため、「普通ごみ」となります。(その他、紙コップ、カップめん防水加工された紙も同様)



《なべ・フライパンなど》

金属製の生活用品で直径又は最大辺が 30cm 以内のものは「資源ごみ」となります。缶・びん・ペットボトルの収集日に一緒にお出してください。



《アルミ容器》

インスタント食品の入っていたアルミ容器やアルミ箱、またお菓子の入っていた缶は、「資源ごみ」でお出してください。

《推進員だより》平成27年10月実施の廃棄物減量等推進員実地研修(株)吉川商店)アンケートより廃棄物減量等推進員の皆様の「ごみ減量」に対する意識の高さがうかがえました。今後とも「ごみ減量」に向けご協力をよろしくお願いたします。また、今後の希望見学先は、1位：パナソニックエコテクノロジーセンター、2位：花王エコラボ、3位：東洋ガラスでした。

《粗大ごみ収集のお申込みについて》

★「粗大ごみ」は、大阪市全区で下記の電話番号にて受付をしています。

0120-79-0053 (通話料無料)

(携帯電話用) 06-6377-5750

受付：月曜日～土曜日(祝日も受付しています) 9時～17時

※ 年末年始 12月29日(火)～1月3日(日)の間は受付は休みとなっています。

ごみ出しワンポイント!!

《エコバックのすすめ》

レジ袋は年間に1人約 300枚 使用しています。エコバッグを使う事により、年間に石油 42万キログラム(25mプール約 1200杯分)の節約になります。

《編集・発行》

大阪市西南環境事業センター

大阪市住之江区泉1-1-111

TEL: 06-6685-1271

FAX: 06-6685-1282

年末年始のごみ収集は、年末12/31(木)まで、年始は1/4(月)からです。